こうぐち
高口ようこ

練馬区議会議員

かわら版 vol.2 @桜台

こどもと、未来のこと。

市民の声ねりま

プロフィール
1980年、桜台生まれ／小竹町にて２児の子育て中／開進第三小・中、都立大泉高校、慶應義塾大学文学部卒／編集会社勤務後、フリーのライターに／地域活動を多数主宰／夫をがんで亡くし、在宅医療や介護を経験／保育士資格取得

地元・桜台に事務所をオープン。地域に根差して！

22,369票を受け…新人議員、奮闘中！

４月15日の練馬区議会議員補欠選挙にて、初当選した高口（こうぐち）です。「市民の声ねりま」という地域政党（ローカルパーティ）の私が、大政党が居並ぶ中、５位中４位という結果……。

ひとえに、地域の皆様のおかげです。「政党まかせにしない」「自分たちの地域は、自分たちで作る」――そう訴え、地域に支えられました。私の当選は、“地域力の勝利”だと思っています。

地域のため、地域の目線で、しっかり働いてまいります！

６月議会…開三小が「ねりっこクラブ」に

６月は初議会。独特の慣例やお作法、そして飛び交うヤジにまず驚き……。たとえば給食費の問題では、「弁当にすればいいだろ！」というヤジが。親の苦労をわかっていると思えないひと言です。他にも一般の感覚とのズレを感じることが多々。それが区議会を、皆さんから遠くしている一因でしょうね。

今議会では、市民の声ねりまの仲間・岩瀬たけし議員が、地域集会所のあり方について質問。「登録外団体でも、定員を守れば、名簿の提出は不要」「政治活動での利用もOK」などの答弁を引き出し、利用しやすさに一歩貢献！

また、私の母校・開三小の「ねりっこクラブ（※）」移行が条例として決定されました。ですが、現保護者の友人は口をそろえて、「知らなかった」「ねりっこって何？」という反応…。保護者や地域、子ども達に丁寧に説明し、当事者の声を大切にする。そういう議会であるべきではないでしょうか？

※放課後のひろばと学童クラブを一体にした区の事業

身近で相談でき、つながる事務所に

７月１日より、桜台の中心に事務所を開きました。（久松湯様そば、石井整形外科様向かい）。「気軽に立ち寄っておしゃべりができる場」「みんなと協力しながらつながれる場」「困ったことを相談できる場」「地域の課題を勉強する場」……。地域に根付くよう、ボランティアさんと一緒に頑張ります。

様々な企画を開催しますので、お気軽にお越しください！

アットホームな場に！

▲老若男女が集い、つながる、居心地のよい場をめざします
▶事務所前に「どうぞのいす」を設置。どうぞゆるりと休んでいってください！

地元・桜台の、あなたに一番身近な区議として。困りごと、気になること、お気軽にどうぞ！

ママ議員ならではの子育て企画！

▲ 7/12、産後ケアの専門家を迎え、産後の心配事を相談する「産後ママカフェ」を開催。今後も様々なテーマで開催します！

お子さん連れで

◀キッズコーナーをご用意。お子さん連れ大歓迎です！

information

最後まで自分らしく！在宅医療講座 9／2（日）10～12時

高口の夫の担当医だった祐ホームクリニック平和台の林医師をお迎え。在宅医療を詳しく伺い、よりよい医療を考えます。

【場所】桜台地区区民館・大広間（桜台 3-39-17）
【資料代】200円（高校生以下無料）
【お問合せ・お申込み】電話かメールにて（裏面参照）

無料法律相談会＠高口事務所 8／25（土）10～13時

人権派弁護士による無料の法律相談会です。①10：00～、②10：45～、③11：30～、④12：15～の45分間、要予約制。お電話かメールで、①お名前②ご連絡先をお知らせください。

バザー他、企画ゾクゾク！ 詳しくはHPか事務所まで

「障がいを考える会」「こども憲法カフェ」「ママカフェ」など続々開催予定。子ども服＆手作り品バザーは常時事務所で開催中！

桜台を壊す？補助 172 号線

「歩こう会」&「考える会」で見えてきたこと

豊島区から江古田北口の駅前を抜け、桜台を横切り、総合運動場まで伸びる……道路幅 16 メートルの「補助 172 号線」の計画。この道路ができたら、まちはどう変わってしまうのか？

地域の皆さんと一緒に江古田から練馬まで歩き、確かめました。そして、桜台では、ほとんど道がなく、閑静な街並みを完全に壊すようにして道路がつくられることを体感……。また、7/22 には「172 号線を考える会」を開催しました。

現在、西側は総合運動場の手前まで、事業が進んでいます。今後は、工事中の総合運動場を分断し、放射 35 号線（通称「タテ 3」。現在の大門通り）と合流する――そこまでが、現在「優先整備路線」に指定された計画です。補助 172 号線と、補助 35 号線は、セットなのです。区は「今ある都市計画は 100％実施する」と言っています。補助 172 号線がさらに東へのび、桜台が完全に分断される可能性が高まるのです。

練馬区を変えよう、今！

大きいところで幅 42 メートル！という超大型道路。かかるお金も、数百億円以上とも言われます。大型道路よりも、今ある生活道路の整備や改修などに、貴重な税金をさくべき時代ではないでしょうか？　未来のこどもたちに、豊かな街並みを残すために。一緒に声をあげませんか？

▲ 放射 35 号線につながる予定の「放射 36 号線」を視察。大型道路ができるのに、学校前に横断歩道ができない !?

▼ 172 号線を歩き、172 と 35 が交わる地点に到着。奥に見えるのが総合運動場

待機児童、数字の“魔法”で10分の1に

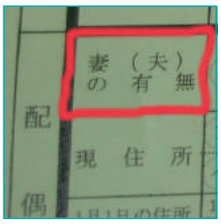
「見かけの数字」に惑わされないで！

区が発表した、今年度の待機児童の数は……「79 人」。これが問題！　認可保育所等に入れなかった数は、「978 人」。なんと 10 倍です。そこから様々な条件がつき、待機児童数からはずされるのです。

実態にそわず、見えなくなる本当の待機児童。「仕方ない…」と我慢せず、今こそ、子どものために、声をあげませんか？あなたの声が、区を動かします。一緒にがんばりましょう！

少しずつ、着実に、変えています！

生計の中心者は、夫が前提？



我が家に届いた、児童手当の現況届。その「配偶者」欄に、「妻（夫）」という記述が。配偶者が「妻（夫）」ということは、「配偶者は妻」＝「生計中心者は夫」が基本だという前提を、暗示していることになります。平等に、「妻・夫」「夫・妻」「配偶者の有無」等と表すべきでは……。

そう区に申し入れたところ、「来年度から変更する」との回答が。小さくても大事な「引っ掛かり」を、今後も大切にします！

ブロック塀、調査のその後

以前から、危険性は知っていたのに…

大阪北部地震を受け、行われた調査。「開二小、開四小、豊玉東小、練馬第二小、大泉南小、豊玉中」で不適合ブロック等が発覚。他にも、道路沿いにある万年塀や、要改善の学校がありました。

区は、以前から、ブロック塀の危険性は認識していたと発言。「３年に１回の点検で、改善を順次やっていた矢先の（大阪の）事故。今回一気に進める」とのことですが、なぜ危険性を認識しながら、「一気に」進められなかったのでしょうか？

空がピンチ !?　羽田空港、機能強化

飛行ルートは桜台の真上 !!

2020 年のオリンピックに向け、本数が増える問題。着陸便が、東京 23 区上空を通るルートに変更されます。ルートの１つが、桜台の南北に！

①南風の時（年間約４割）、②15 ～ 19 時の約 3 時間、③1 時間に 30 便……で、騒音は「コンビニくらい」の騒がしさ。さらに不安なのは、落下物です。実際、成田空港周辺では 158 件の落下物の報告が（1980 ～ 2015 年）。今後も、しっかり安全性を求めます。

高口（こうぐち）ようこ かわら版
vol.2 @桜台
発行：市民の声ねりま 高口（こうぐち）ようこ

高口（こうぐち）ようこ事務所（市民の声ねりま）
〒176-0002　練馬区桜台 2-40-6-103
TEL & FAX　03-6915-8535
Email　info@koguchiyoko.net
Web　koguchiyoko.net
池尻成二 ikejiriseiji.jp　岩瀬たけし iwasetakeshi.net

あなたの力が
未来を変える
サポーター募集！